

# 沖縄市女性団体連絡協議会

沖縄市女性団体連絡協議会は、平成3年に結成され、現在市内12団体が加盟し、のべ1万4千人の会員がいます。平等・発展・平和の理念の下、会員の資質向上と地位向上、男女共同参画社会の実現及び沖縄市の活性化を図ることを目的に活動しています。

沖縄市女性団体連絡協議会に加盟している沖縄市婦人連合会をご紹介します！

## 沖縄市婦人連合会

平成30年度の総会で役員改正があり、久高清美会長が率いる新体制がスタートしました。先輩方の助言や会員の協力のもとで諸行事をこなしています。さっそく婦人学級を開催し、「沖縄市の魅力を知ろう」を目標に、越來・知花・登川地内をめぐり、改めて地元の良さを発見しました。婦人の主張大会では、本市代表として泡瀬婦人会の新川美津留さんが沖縄県婦人の主張中央大会において、沖縄県教育長賞を受賞しました。健康フェスタではしゃもじを手に軽快なお踊りを披露したほか、久しぶりの本番出演となった全島エイサーまつりでは、若い賛助会員が大勢参加して幅広い年齢層で大太鼓、パーランクー、手踊りを披露しました。



▲婦人学級を催し、沖縄市の良さを再確認  
▲色鮮やかな衣装で全島エイサーに参加  
▲リーダー研修で自己啓発  
▲年に一度の宿泊研修  
▲飲酒運転根絶を呼びかけています  
▲県教育長賞を受賞した新川美津留さんを囲み写真撮影

ほかにも沖縄市婦人連合会では、様々な活動をしています。活動に興味のある方はご連絡をお待ちしています。  
【お問合せ先】沖縄市婦人連合会 098-934-0558

# きらめき

Kirameki

OKINAWA

発行 沖縄市役所 市民部 平和・男女共同参画課  
行 沖縄市男女共同参画センター  
〒904-0003 沖縄市住吉一丁目14番29号(3階)  
(沖縄市社会福祉センターとの複合施設)  
TEL(098)937-0170(平日9時～17時)  
FAX(098)937-0175

沖縄市男女共同参画推進事業

入場無料

## きらめきフェスタ2018

平成30年12月1日(土)

映画上映会13時～ 講演会15時～

会場 沖縄市男女共同参画センター  
(沖縄市社会福祉センター集合室)  
【沖縄市住吉1-14-29】  
申込 電話・直接・FAX・Eメール



講師  
沖縄科学技術大学院大学 副学長  
マチ・ディルフォース氏

## 映画上映会 13時上映開始(101分) Girl Rising ～私が決める、私の未来～

生まれた環境やタイミングによって、女の子たちを待ち受ける高くて非常な壁。映画『Girl Rising ～私が決める、私の未来～』は、早すぎる結婚や震災、貧困、カムラリ家事使用人、性的虐待や女子教育を阻む様々な障壁など世界の女の子が直面する状況、そして彼女たちの持つ可能性が描かれています。映画には9カ国から9人の女の子が登場。各国の出身のディレクターが、自国の女の子取材し、すべて実話に基づいて制作しています。ナレーションは、Because I am a Girl 大使をつとめるフリーダ・ピントーさん、ケイト・ブランシェットさん、アン・ハサウェイさん、メリル・ストリープさんなど、ハリウッドを代表する豪華俳優陣が担当します。



## 講演会15時～16時30分

### アンコンシャスバイアス 無意識の偏見について

～理系女子が未来を拓く、先輩たちからの体験談～

無意識の偏見に気づくことが様々な多様性を発揮することができる男女共同参画社会の形成に寄与することを沖縄科学技術大学院大学 副学長 マチ・ディルフォース氏にご講演いただくほか、理系系を選択した先輩たちに体験談をお話していただきます。



申込 & 問合せ先 沖縄市男女共同参画センター(土・日・祝日を除く平日9時～17時)  
TEL 098-937-0170 FAX 098-937-0175 Eメール a32sankaku@city.okinawa.okinawa.jp

## ワーク・ライフ・バランスで 心も身体も企業も家族も幸せに!

ワーク・ライフ・バランスとは・・・仕事と仕事以外の生活でやりたいこと、あるいはやらなければならないことの両者が実現されている状態をいいます。沖縄県では社員が仕事と私生活のバランスをとりながら、その持てる能力を最大限に発揮するよう支援する企業を認証し、社会的に評価される仕組みをつくるとともに企業の自主的な取り組みを促し、もって労働者福祉の増進と次世代育成支援に資することを目的に、現在81社(H30.10月末現在)にワーク・ライフ・バランス企業認証をしており、沖縄市内では4社が認証を受けています。



- 株式会社 仲本工業 (沖縄市美里6-5-1)
- トランスコスモス 株式会社 沖縄本部 (沖縄市中央1-32-7)
- 有限会社 エム・アイ・ジェイ・システム (沖縄市中央3-5-46)
- 株式会社 KDDIエボルバ沖縄 (沖縄市中央1-32-7)

### 今回は認証企業 トランスコスモス株式会社 を紹介します

沖縄市からコンタクトセンターをスタートし、来年で20周年を迎えるトランスコスモス。現在では県内10拠点(コールセンター、ものづくり部門などを含む)構成、4,300人の従業員を雇用し、全体の7割が女性社員となります。従業員の年齢層は10代～60代まで幅広く、誰もが働きやすい職場となるよう勤務シフトが20形態あり、個々のライフワークに合わせた勤務体制をとっています。また会社の特徴として、女性でも各部門をまとめるチームリーダーとして能力を発揮する機会が多くあります。2006年に那覇市おもろまちに自社ビルを建設した際に、企業内託児所を開設し、当時県内では珍しいワーク・ライフ・バランスに取り組んだ企業の草分けとなりました。現在、会社では働き方の見直しを積極的に行っており、会議時間を短く設定するなど、仕事の効率化を図っています。



▲社員がゆっくりくつろげる広い休憩ルームを完備

## 女性に対する暴力をなくす運動パネル展 を開催しました 11月16日～22日

夫やパートナー等からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為や人身取引、女性に対する暴力は女性の人権を侵害するものであり、決して許されるものではありません。暴力に悩む女性を生み出さない、暴力を許さない社会にするため、女性に対する暴力の問題について考える機会としてパネル展を沖縄市役所1階市民ホール、沖縄市男女共同参画センター、ちばなクリニック(11/19～11/22)で実施しました。また、今回は更生保護法人がじゅまる沖縄よりパネルをお借りして市男女共同参画センターでパネル展示と講座を併せて行いました。



あなたの何気ない容姿やプライベートなどに  
関する一言で不快な思いをしている人が  
いるかもしれません。

—セクハラを生まないポイント—

- 親しさを表すつもりでも相手も不快にさせる場合がある
- この程度なら相手も許容すると勝手に憶測をしない
- 社会における地位・関係性をもつ影響力を理解する
- 酒席やその帰り道など、気持ちが緩みがちな場面では特に注意する



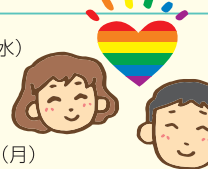
## 沖縄市男女共同参画センター 主催講座のお知らせ!

受講料 無料

### 自分らしく生きる大切さ 12月講座 ～性同一性障害から学んだこと～

カラダの性別と心の性別が一致しない性同一性障害(GID)を乗り越えた当事者の「女性として生まれ、男性として生きていく」ために歩んできた道のりと性的マイノリティの人々が生きやすい社会についてお話して頂き、性の多様性について学ぶ講座です。

日時:12月12日(水) 午後7時～9時  
講師:又吉 弥篤氏  
定員:20名  
託児申込締切:12月3日(月)



受講料 無料  
対象 市内在住または在勤、在学の方  
申込方法 電話・直接来所

### 男のための マインドフルネスヨガ講座 1月開催

世界的有名大企業が社内に取り入れているマインドフルネス。脳で思考することを休める時間を持つことにより、思考がさらにクリアになり、仕事の効率を高め、モチベーションがアップし、心身のバランスを整えます。

日時:平成31年1月25日(金)・2月1日(金)  
午後7時～8時30分(全2回講座)  
講師:高良 康雄氏(健康運動指導士)  
定員:12名  
託児申込締切:1月17日(木)



託児 満6ヵ月～小学4年生まで(無料・要予約)  
申込 沖縄市男女共同参画センター  
問合せ先 TEL.098-937-0170  
(土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

## 図書・情報コーナー

沖縄市男女共同参画センターでは、男女共同参画に関する図書(育児、介護、自己啓発、ドメスティック・バイオレンス、ワーク・ライフ・バランスなどをテーマにした本)を扱っています。貸し出しをご希望の方は、貸出申請書に必要事項をご記入のうえ、身分証明書と一緒に窓口へお申し込みください。

### 図書紹介

#### トヨタ式家事シェア

「一人だけイライラ」がなくなる  
「トヨタ式うち片付け」がヒット中の香村薫さん著書第3弾。家族を巻き込む時短家事・片付けワザがテーマの本。



#### 彼女は頭が悪いから

現実起こった事件に着想を得た書き下ろし小説。わいせつ事件の背景に隠された学歴格差、スクールカースト、男女のコンプレックス、理系&文系・・・の親しい日本人の差別意識をえぐり、切なくて胸が苦しくなる事実を越えた真実を描いた本。



著者:香村薫  
出版社:主婦の友社

著者:姫野カオルコ  
出版社:文藝春秋